

西陣織工場から IoT企業への展開

~その背景と取り組みについて~

ミツフジ株式会社は、1956年に西陣織の帯工場として創業しました。その後、家業が持つ高機能性銀めっき繊維に価値を見出し、導電性をいかしたウェアラブル事業へと転換。現在では連続した精緻なバイタルデータの取得およびデータ分析をコア技術とした、体調や健康状態を可視化できるウェアラブルソリューションhamonで企業や社会が抱える課題解決を目指しています。hamonの活用事例と共に当社のこれまでの歩みと新時代のウェアラブルの可能性を紹介します。

参加
無料

どなたでも参加できますが
事前申込が必要です。
(参加申込書は裏面です)

日時 令和4年5月26日(木) 15:00~16:45 (受付14:30~)

場所 じゅうろくプラザ (岐阜市文化産業交流センター) 2Fホール
岐阜市橋本町1丁目10番11

オンライン (Zoom) でも同時配信します。
[会場定員100名、オンライン定員500名]

新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン配信のみに変更になる可能性があります。

協力会フォーラム・交流会

17:00~18:30 5F 大会議室

岐阜大学技術交流研究会研究成果、R&D向上促進事業成果などが展示・説明されます。

※このプログラムは一般の方の参加料として「3千円」を予定しています。
※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止の場合があります。

講師

ミツフジ株式会社
代表取締役社長
三寺 歩 様



プロフィール

1977年生まれ。立命館大学卒業後、松下電器産業に入社。その後システムズなど外資系IT企業を経て2014年に家業に戻り、代表取締役社長に就任。廃業寸前の同社を立て直すため、銀めっき導電性繊維AGgrossに特化したビジネスモデルに移行。2016年に同繊維を使用したウェアラブルプラットフォームhamonを発表。現在は連続した正確なバイタルデータとアルゴリズム解析したデータをコア技術とし、従業員の安全管理、幼児や高齢者の見守り、自治体の健康促進事業など様々な分野での共創プラットフォームを展開し、社会課題の解決に向けた次世代のヘルスケアニーズに対応した製品開発を行う。

お問合せ

岐阜大学地域交流協力会事務局 (担当: 坪井、日比、武藤)

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 (岐阜大学産学官連携推進部門内)

【E-mail】 ccr-jimu@gifu-u.ac.jp 【WEB】 <http://www.gifu-u.com>



参加申込書

令和4年度 岐阜大学地域交流協力会 記念講演会 西陣織工場からIoT企業への展開 ～その背景と取り組みについて～ 令和4年5月26日(木)

下記URLまたは右のQRコードから5月18日(水)までにお申込み下さい。
オンライン参加をご希望の方は、後日接続URLをご連絡します。
<https://forms.gle/eDdcuhPCacWca5mq7>



URLからのお申込みができない方は下記にご記入の上、本紙を5月18日(水)までにFAX願います。
(事前申込の無い方は、当日会場の席に余裕のある場合に限り参加頂けます。)

送信先

▶▶▶ 岐阜大学地域交流協力会 事務局 宛

FAX

058-293-2032

参加代表者および連絡先

※ご提供頂いた個人情報は当行事及び地域交流協力会事業以外の目的には使用しません。

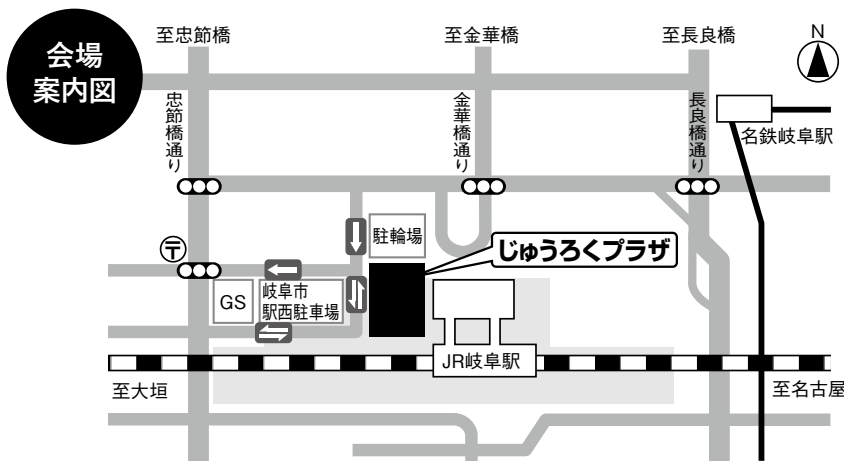
該当の箇所を○で囲んで下さい

ふりがな		記念講演会	協力会フォーラム・交流会
氏名		会場参加・Zoom参加	会場参加
会社・団体名		所属・役職	
住所			
TEL		FAX	
E-mail		岐阜大学地域交流協力会会員 名古屋大学協力会会員・その他	

同行者

該当の箇所を○で囲んで下さい

ふりがな		記念講演会	協力会フォーラム・交流会
氏名		会場参加・Zoom参加	会場参加
会社・団体名		所属・役職	
住所			
TEL		FAX	
E-mail		岐阜大学地域交流協力会会員 名古屋大学協力会会員・その他	



- 新型コロナウイルス感染症の拡大によってはZoom開催のみに変更の可能性があります。
- Zoom参加の方は後日、接続先を連絡しますので必ずE-Mailを記入下さい。
- 駐車場が限られているので、公共交通機関のご利用にご協力ください。
- 新型コロナウイルス感染症防止のため、マスク着用、手指消毒、検温の実施、ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。
- 体温が37.5℃以上の方は入場頂けません。
- 新型コロナウイルス感染症のため保健所等から要請があった場合はご提供頂いた個人情報を開示する場合があります。